

地域とともに、 未来を創る」

二〇二二年の新春を迎え、謹んでな明けましておめでとうございます。

す

しは予断を許さないものの、商工と共に喜びたいと思います。と共に喜びたいと思います。とが加速する中で新年を迎えられきが加速する中で新年を迎えられきが加速する中で新年を迎えられ が加速する中で新年を迎えられたことを皆さま 国内では新型コロナ 本格的な日常生活回復に向けた動 謹んでお慶び申しあ 規感染者数 が

商工会議所は、本年 か、 先 行きの 見通

ル

しは予断を許さないものの、商工会議所は、本年しは予断を許さないものの、商工会議所は、本年しは予断を済対策」の着実な実行はもとより、国業種や規模により回復度合いが異なる「K字型回業を具に打開するためにも、昨年政府が決定したが、企業では提により回復度合いが異なる「K字型回業種や規模により回復度合いが異なる「K字型回業を真に打開するためにも、昨年政府が決定した感を真に打開するためにも、昨年政府が決定した感を真に打開するためにも、明る公司を終入してまいります。

が と経済成長を車の両輪として同時に実現すること に るレジリエンスを備えた強い豊かな国にするた 必要です。 コロナ禍で明らかになった社会課題の解 決

引き続き日本が自由貿易体制推進において主導的 欠です。通商面では、TPPやRCEPの成果を 他にも、経済・医療安全保障、成長を支える基盤全体の生産性の向上につながる重要な課題です。 業の生産性を引き上げることは、 があります。 き上げを国全体の目標として掲げ、あらゆる 時に経済成長を図るためには、一国の豊かさを示課題を抱えるわが国が、社会課題を解決すると同 な役割を果たすべきです。 踏まえ、同じ考えを持つ国々との連携を深めつつ、 ンスの取れたエネルギー政策と技術革新等が不可 である人材育成や科学技術研究への投資、デジタ での生産性向上と潜在成長率の底上げを図る必 化の推進、「S+3E」の原則を踏まえたバラ 総合的な指標である「1人当たりGDP」の引 特に、雇用の約了割を占める中小企 かう人口 社会課題を解決すると同 ひいては 様 はわが国 分 要野

みを実行してまいります。 所 こうした課題認識を踏まえ、 は本年、特に以下三点につい われわれ商工 て重点的な取り り組

などのビジネス変革にまで広げる経営力向上の柱越境EC等を通じた販路拡大、さらには業態転換 た自己変革の有力な手段であり、コロナ禍で加い企業経営へのデジタル活用は、生き残りをかいに対応できる潜在的な変革力を有しています。 た日本の中小企業は、様々な変化に柔軟かつ迅速化」です。これまでも幾多の困難を乗り越えてき として強力に支援してまいります。 したデジタル化の流れを、業務効率化に留まらず、 第一は「デジタル活用による中小企業の 生き残りをかけ 体質 中 速

価 值 の向上」です。 商工会議所による伴走型の 取引適正化等を通じた付

加

長力の底上げに寄与してまいります。 中小企業の付加価値向上、ひいては日本全体の成 フォームであり、今後は宣言の実効性をより高め、 官民連携でこれを実現するための有力なプラット 千社を超えた「パートナーシップ構築宣言」は、 かち合う取引適正化も不可欠です。登録企業が四 大企業と中小企業で構成されるサプライチェーン 創出力の向上を強力に支援してまいります。 ・再構築を後押しし、経営の効率化 創出した付加価値やコストをフェアに分 体制の強化により、事業承 や付 や事業の 加価値 また、

は、 タル田園都市国家構想」も踏まえ、こうしたモメ の地方創生をさらに後押ししてまいります。 て地域の多様な主体との連携を深め、地域ぐるみ 可欠です。 ンタムを地方創生の加速化につなげていくこと る地方分散化の動きもみられる中、政府の「デジ 実現しております。コロナ禍を契機としたさらな た地方圏の方が、東京圏よりも高い経済成長率を の成長産業化、インフラ整備を通じた製造業の集 東京一極集中と言われますが、実際には一次産業 第三は「地域ぐるみの地方創生の推進」です。 インバウンド需要の取り込みなどを進めてき レジリエントな日本の国土形成のためにも不 商工会議所は、地域総合経済団体とし

女性会、海外の商工会議所とのネットワーク力を現を目指し、五一五商工会議所と連合会、青年部、 力をお願いして、 まいりたいと思います。引き続きのご支援、 最大限活用し、新しい時代を皆さまと切り拓いて と地域活性化による日本経済の持続的な成長の実 ガンに、次の百年に向けて、中小企業の活力強化 迎えます。「地域とともに、未来を創る」をスロー 最後に、 日本商工会議所は今年で創立百周年を 私の年頭のあいさつとさせて